



# トピックス

## 01 区の再編について

**Q1** 住民投票の結果について、市としてどう受けとめているか?

**A** 3区案は反対が多数であったが、再編を令和3年1月1日までに行なうことは拮抗と受け止めている。令和3年1月1日までに再編するという市民の皆様の意思については、1つの目安として尊重すべきものであると考える。

**Q2** 住民投票では1割を占める大量の無効票が生じたことについて

**A** 市長選挙の無効投票率1.56%に比べ、住民投票では10.45%と多数の無効投票が生じた。設問の複雑さや、投票方法に関する周知がなお不足していたことなどによるものと考えている。



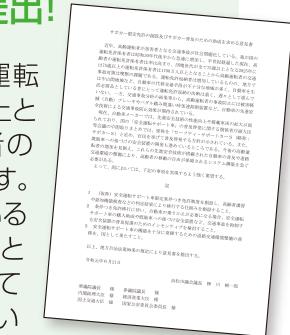
### 〈会派の意見〉

住民投票により行政区再編に対する市民の関心は高まりましたが、理解は進んでいないと思います。今後の議論では議論経過をわかりやすく伝え市民の理解を深める必要があると考えます。本市の区役所は政令市移行の際に区が必置条件であることから、区の数に合わせて7つの区役所を設置していますが、協働センターなど身近な所で行政サービスが受けられる環境がある中で出先機関が増えた経過があります。今後においてはICTの活用やアウトローチなどにより、役所に行かなくても対応できるサービスが増える見込みですので、出先機関の最適化について議論をすすめたいと思います。私たちは今回の住民投票による市民の意思を反映し、議会としてしっかりと結論を出すべきと考えています。

## 02 会派として安全運転サポート車関連の意見書を提出!

2025年には75歳以上の運転免許保有者が1700万人以上となる予測もあり、高齢運転者の交通事故対策は喫緊の課題です。運転免許返納者は増加しているものの、自動車を生活必需品としている私たち浜松市民にとって運転免許返納の決断は大変重いものです。

現在、自動車メーカーでは、被害軽減(自動)ブレーキなどの先進安全技術の性能向上や搭載車両の拡大が図られ、また、既販車への後付けの安全装置の開発も進められています。そこで、国に安全運転サポート車限定条件付き免許制度を創設することや、安全運転サポート車の購入助成など、交通事故を抑制する安全装置の普及促進のためのインセンティブを求める意見書を提出。5月定例会で可決されました。



実際に提出した意見書▲

**Q3** 新3区案では人口の多い区に予算が集中して格差が生じたり、姫様道中などの地域固有の行事がなくなるなどの誤解をどう払拭するのか?

**A** 行政サービスは居住する区にかかわらず提供するものであり、区の人口規模により格差が生じるものではない。地域固有の事業は再編後も継続していくこととしており、誤解の払拭に努めていく。

**Q4** 再編をすると区役所が遠くなるなどの声があったが、アウトローチ対応(訪問サービス)や情報通信技術ICTなどの利活用の取り組みにより区役所に行く機会が減るのではないか?

**A** 職員が出向く訪問サービスや情報通信技術を活用した、各種申請の受付やAIスピーカーの活用などにより更なる利便性向上に努めていく。

# 議員って何をしているの?

本会議情報がご覧いただけます。



## 01 年4回の本会議

### 第1回

2月定例会  
(2~3月)

### 第2回

5月定例会  
(5~6月)

### 第3回

9月定例会  
(9~10月)

### 第4回

11月定例会  
(11~12月)



委員会情報がご覧いただけます。



## 02 2つの委員会に所属(通年開催)

### 〈常任委員会〉

常任委員会は、議会に常に置かれている委員会で、予算・条例などの議案や請願、陳情の審査を行います。現在、本市議会では五つの常任委員会を設けており、議員はこのうちどれか一つに必ず所属しなければならないことになっています。委員の任期は2年です。

### 〈特別委員会〉

特別委員会は、市政の重要課題の調査研究や重要事業等を推進するため、必要に応じて設けられる委員会です。現在、4つの特別委員会が設けられています。



## 03 会派活動

### 〈勉強会〉

浜松市の様々な事業や課題把握のため、会派勉強会を定期的に開催しています。

### 「浜松市の水道事業の現状について」

管路総延長距離4700km、上下水道施設は、昭和30年代から50年代にかけて集中的に建設され、老朽化による大量更新のタイミングが迫っています。人口減少により料金収入が減少していく中、今後どのように安全・安心な水道事業を維持していくべきか議論を重ねていきます。

### 〈その他〉

### 「インドネシアのビジネス環境について」

### 「舞阪サテライトオフィスについて」

- ・株式会社ShuR
- ・マレーシア留学ネット

### 「浜名湖水産資源

### 「水揚状況について」

- ・浜名漁業協同組合



### 〈視察〉

#### 自動運転とサポカーについて

7月3日、国土交通省自動車局と経済産業省製造産業局を訪問。市民クラブが5月定例会に提出した「サポカー限定免許の創設及びサポカー普及のための助成を求める意見書」について、本市の状況説明と今後の事業化に向けた要望を行うと共に、今後の自動運転社会の実現に向けた取り組みについて意見交換を行いました。

同日午後には、昨年浜松市で実証実験を行ったSBドライブ社が開催した「一般道での完全自動運転の実証実験」を視察。「レベル4」に対応したハンドルがない車両で、一般車や歩行者が混在する環境での国内初の自律走行に体験乗車しました。

中山間部など公共交通空白地域を持つ本市は、移動に車が欠かせないため、技術開発・普及促進、及び事業化の実現に向け、官民が連携して環境整備を行っていくことの重要性を強く感じた視察となりました。

